

介護保険負担限度額認定申請書

令和 年 月 日

(申請先)

伊東市長 (伊東市役所 高齢者福祉課)

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費 (滞在費) に係る負担限度額認定を申請します。

フリガナ			被保険者番号	00000									
被保険者氏名			個人番号										
生年月日	明・大・昭 年 月 日		性別	男・女									
住所	連絡先												
入所 (院) した 介護保険施設の 所在地及び名称 (※)	連絡先												
入所 (院) 年月日 (※)	昭・平・令 年 月 日		(※) 介護保険施設に入所 (院) していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。										

配偶者の有無		有・無		左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」について は、記載不要です。										
配偶者に関する事項	フリガナ													
	氏名													
	生年月日	明・大・昭 年 月 日		個人番号										
	住所	連絡先												
	本年1月1日 現在の住所 (現住所と異なる場合)													
	課税状況	市町村民税 課税・非課税												

収入等に関する申告	☐	①生活保護受給者/市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者											
	☐	②市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金※・障害年金】収入額の合計額が 年額80万9千円 以下です。 (受給している年金に○してください) ※ 寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ											
	☐	③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が 年額80万9千円 を超え、120万円以下で (受給している年金に○してください)											
	☐	④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金・障害年金】収入額の合計額が 年額120万円 を超えます。 (受給している年金に○してください)											
預貯金等に関する申告	預貯金、有価証券等の金額の合計額が①の方は1000万円 (夫婦は2000万円)、②の方は650万円 (同1650万円)、③の方は550万円 (同1550万円)、④の方は500万円 (同1500万円) 以下です。※第2号被保険者 (40歳以上64歳以下) の場合、①～④の方は1000万円 (夫婦は2000万円) 以下です。 ※預貯金、有価証券にかかる通帳等の写しは別添のとおり												
	預貯金額	円	有価証券 (評価概算額)	円	その他 (現金・負債を含む)	※円							

※内容を記入してください

申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名	連絡先 (自宅・勤務先)
申請者住所	本人との関係

注意事項

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数保有している場合は、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同 意 書

伊東市長 殿

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び私の配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市(町村)長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和 年 月 日

< 本人 >

住所

氏名

< 配偶者 >

住所

氏名